

令和3年度学校評価報告について

日頃よりご理解とご協力誠にありがとうございます。

令和3年度3月に保護者の皆様に学校評価アンケート18項目について回答いただきました。ご多用の中、ご協力ありがとうございます。今回のアンケートにより、保護者の皆様の貴重なお考えを知ることができました。

以下皆様より回答いただきました学校評価結果及び教職員自己評価結果を報告させていただきます。保護者の皆様からの貴重な評価を参考にしながら、今後の教育活動の改善に努めてまいります。

■学校評価のねらい

- ① 自らの教育活動や学校運営について、目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図ること。
- ② 自己評価及び保護者など学校関係者等による評価の実施とその結果の公表・説明により、適切に説明責任を果たすとともに、保護者、地域住民等から理解を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めること。

■令和3年度の学校評価は次の内容でまとめました

- ① 保護者アンケート評価
- ② 教職員自己評価

■学校評価アンケート実施について

実施日 : 令和4年3月

対象者 : ①保護者評価(園児数/166名) / ②教職員自己評価(19名)

回答率 : 100%

評価基準: ■A. そう思う ■B. ややそう思う ■C. あまりそう思わない ■D. そう思わない ■E. 分からない

※小数点以下は、およそ五捨六入しています。そのため、100%にならない所があります。

■教育目標

1. 丈夫でたくましい子 2. 素直で心豊かな子 3. 誰とでも遊べる子 4. 考えて行動する子

以上4つの目標を保育者と保護者の共通の目標として、それぞれの子供に即した保育を行い、子どもたちが集団の中で自発的に成長していくことをめざしています。

①保護者アンケート評価結果

■A. そう思う ■B. ややそう思う ■C. あまりそう思わない ■D. そう思わない ■E. 分からない

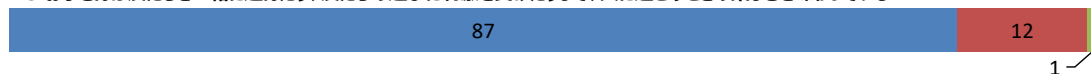
1. お子さんは幼稚園に行くのを楽しみにしている



2. お子さんは安心して自分の思いを伝え、元気に遊んでいる



3. お子さんは友だちと一緒に遊んだり、友だちの遊びに刺激を受けたりして、共に過ごすことの楽しさを味わっている



4. お子さんは遊びや集団生活に必要な決まりを知り、守ろうとする気持ちが育ってきている



5. お子さんは体力が向上したり、たくまさが育ってきたりしている



6. 幼稚園は教育目標や具体的な教育活動について分かりやすく伝えている



7. 幼稚園は社会性を育む為、年齢相応のかかわりや、さまざまな体験を取り入れていると感じる



8. 行事の中で、子どもたちが楽しんで活動する姿を感じる



9. 幼稚園と保護者との連携がとれていると感じる



10. お子さんのことで困ったことがあるとき、保育者に相談できる



11. 保育者は誠実に子供や保護者に接していると感じる



12. 保育者はお子さんの良い所を見つけ伸ばそうとしていると感じる



13. 保育者はお子さんの幼稚園での様子をよく見ていると感じる



14. 話をかけたときや幼稚園を訪問した際の保育者の対応は適切であると感じる



15. 幼稚園の雰囲気は明るい印象を感じる



16. 幼稚園は安全に十分配慮している



17. 幼稚園の中は整っており清潔さを感じる

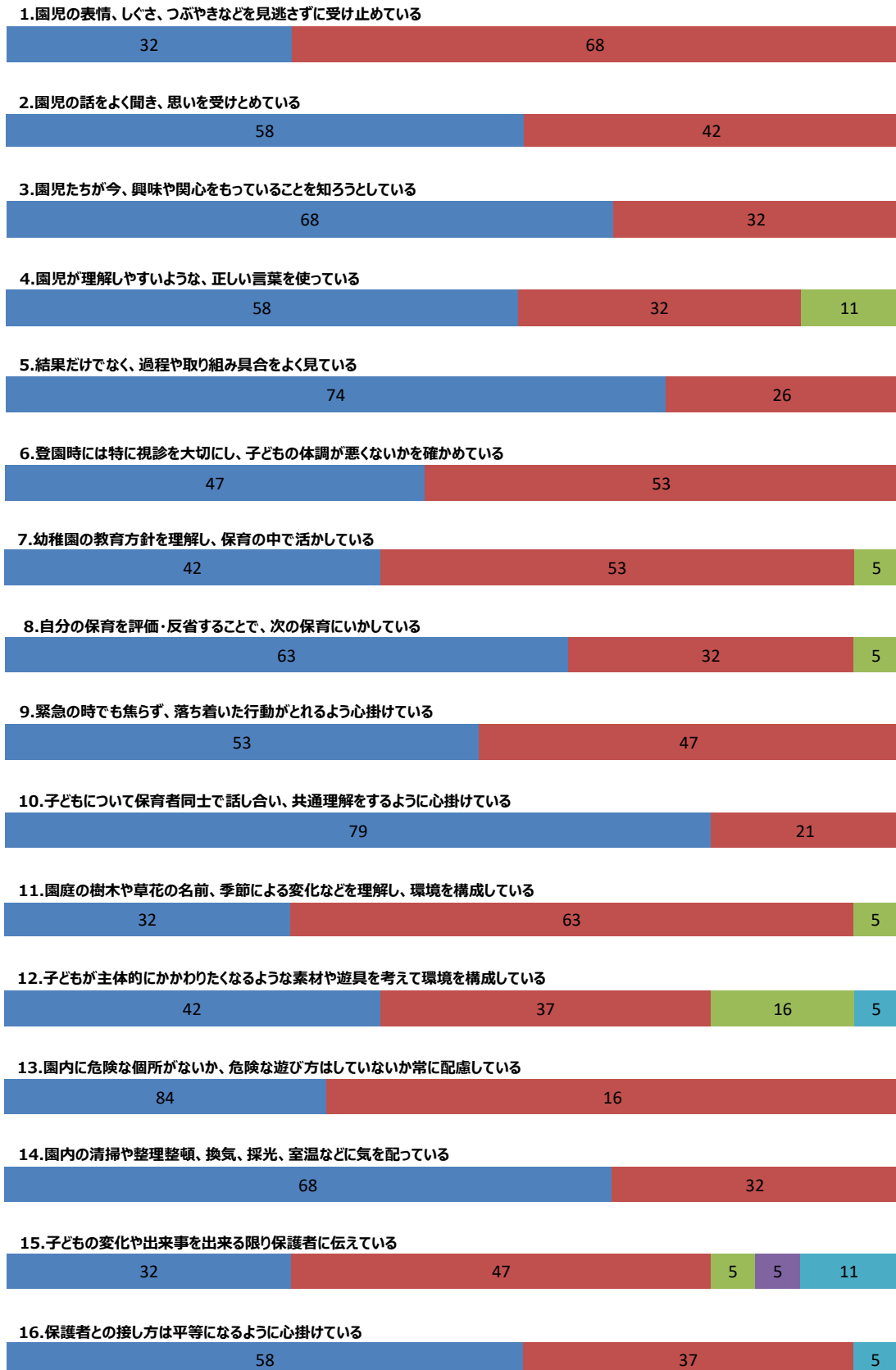


18. 幼稚園からの手紙や連絡などは、内容がわかりやすい

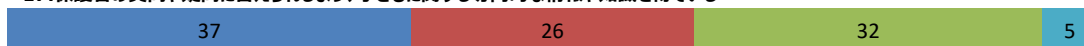


②教職員自己評価結果

■ A. そう思う ■ B. ややそう思う ■ C. あまりそう思わない ■ D. そう思わない ■ E. 分からない



17.保護者の質問や疑問に答えられるよう、子どもに関する専門的な情報や知識を得ている



18.同僚との共同作業の場合でも自分の事としてとらえ、他人任せにせず行っている



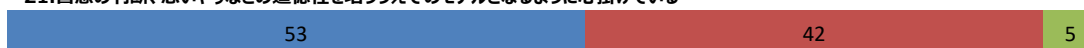
19.勤務中は、私生活の喜怒哀楽を持ち込まずに常に明るく振舞っている



20.保育時間以外でも子どもを育てる保育者として自覚を持ち行動している



21.善悪の判断、思いやりなどの道徳性を培ううえでのモデルとなるように心掛けている



22.常に健康で保育に当たれるよう体調管理に気を配っている



23.社会の動きにも関心を示し、ニュースや新聞等よく見ている



アンケート結果から今後に向けて

■保護者アンケート評価について

保護者の皆様のご理解とご協力を頂き令和3年度の保育を進める事ができました。1年を通してコロナ禍での保育となり、感染対策を行いながら子どもたちが主体的に活動に参加し、成長する環境となる様、教育活動を計画し、行ってまいりました。

アンケートでは、引き続き大切にしていきたい項目と、更に深めていきたい項目、改善の必要な項目が明らかになりました。

結果全体で肯定的な回答のA(そう思う)・B(ややそう思う)合わせて80%以上ではありましたが、特に改善の必要な項目については、問い18『幼稚園からの手紙や連絡などは、内容がわかりやすい』に対して、13%のご家庭で「C.あまりそう思わない」、「D. そう思わない」と回答されています。

これについては、園からの連絡が手紙とシステム(コミュナビ)の双方を利用して行っており、より簡潔にわかりやすくお伝えできるよう今後改善していきたいと思えます。

また、保育中の様子などは、降園時に担任より伝えておりますが、預かり保育を利用されるご家庭も近年増えている事から、園での活動を伝える方法を新たに行う予定です。園のホームページのみならず、普段の様子も今後伝えていきたいと思えます。

今回のアンケート結果を踏まえ、今後の教育活動の充実につなげていきたいと思えます。

■教職員自己評価アンケートについて

職員が保育において留意する項目に関しては今後も維持、向上に努めていきたいと思えます。

また、園の教育目標・月・週のねらいを元に指導計画(週案・日案)を立て教育活動を行い、日々の保育を評価、反省、改善を今後も継続的に行っていきたいと思えます。

特に課題としてあげられるのは、問い17『保護者の質問や疑問に答えられるよう、子どもに関する専門的な情報や知識を得ている』という点があげられ、職員が専門的な情報や知識を得られる機会を設ける事で、日頃の保育に活かせるようにしていきたいと思えます。特に、練馬区では、私立幼稚園協会主催の研修会を年間を通して行っています。

職員は各領域(健康班・環境班・障害児保育班・視聴覚教育班・音楽リズム班・絵画制作班)に分かれ、他園の先生方と共に専門的知識を学ぶ機会を頂いております。今後は加えて、職員の保育力向上につながる学びの機会を積極的に設けていきたいと思えます。

令和4年度も一人一人の子どもの良さや成長と向き合い、指導することに努めていきます。
また、ご家庭との連携においては、信頼関係づくりと相互理解に努めながら進めていきます。
アンケートへのご協力、ありがとうございました。